

東日本大震災

双葉町への支援の記録

—元気な笑顔で双葉の地に帰るその日まで—



双葉町民を乗せた最初のバスが旧騎西高校に到着（平成23年3月30日14時16分）

平成25年3月31日

加須市双葉町支援対策本部

はじめに

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から、現在までに2年余りが経過しました。

この大地震によって、加須市内でも家屋の損壊を中心に大きな被害が発生しましたが、特に東北地方は地震に加え津波により甚大な被害を受け、さらには、地震による大津波によって原子力発電所が破壊され、放射性物質の大量漏出が発生するという、未曾有の大災害となりました。

この原発事故の影響を受けて、多くの方がふるさとからの避難を余儀なくされ、加須市内にも福島県双葉町が役場機能ごと旧埼玉県立騎西高等学校に避難されるなど、多くの方が加須市内へ避難をされました。

そこで加須市では、市内の震災による被害対策に当たりながら、併せて原発事故による避難者を支援するため、「加須市双葉町支援対策本部」を設置し、これまでの間、市民の皆様とともに最大限の努力のもと支援に取り組んでまいりました。

支援に際しては、「双葉町民への支援業務は、加須市民へのサービス以上でも以下でもなく、通常業務の一部として対応する業務である」ということを全職員が共通認識として持ち、現在まで、幅広い支援業務に当たってまいりました。

この冊子は、本市がこれまで実施してまいりました2年間に渡る双葉町支援の取り組みを、記憶を風化させることなく後世に伝えるため、「双葉町への支援の記録」としてまとめたものです。

今後も、「一元気な笑顔で双葉の地に帰るその日まで」、避難者が最後の1人になっても、加須市として全力で支援をしてまいりたいと考えております。

平成25年3月31日

加須市双葉町支援対策本部 本部長
加須市長 大橋良一

目 次

1	東日本大震災の発生	1
2	双葉町民の避難経緯	1
3	加須市双葉町支援対策本部の設置	2
4	双葉町民受入のための準備	3
5	双葉町民の旧騎西高校への移転	5
6	避難のための支援	7
7	暮らしの支援	9
8	旧騎西高校施設の施設整備の状況	9
9	次の段階への支援	10
10	双葉町現地調査	11
11	現在の状況	12
	資料編	
	双葉町支援対策本部 取組状況経過	14

1 東日本大震災の発生

平成23年3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録した大地震とその後発生した大津波により、東北地方から関東地方の広域にわたる太平洋沿岸地域を中心に甚大な被害をもたらした。

さらに、大津波により東京電力福島第一原子力発電所1号機から4号機まですべてが破壊される重大な事故による放射性物質の大量漏出が発生した。

政府は初めてとなる原子力緊急事態宣言を発令し、原子力発電所周辺の住民に対し、避難指示や屋内退避指示などを行い、多くの方々がやむなく一時故郷を離れざるを得ない状況が生じた。

この度の大震災は、大地震、大津波という自然災害に原子力災害が加わるという複合災害であるとともに、多数の死傷者や被害の発生など、現行の災害対策法制の想定をはるかに超える未曾有の大災害となった。

◆政府の主な動向（平成23年3月11日～15日）

3月11日	午後 9時23分	福島県知事、双葉町長等に対して避難指示 （東京電力福島第一原子力発電所から半径 3km圏内の住民は避難、半径10km 圏内の住民は屋内退避）
12日	午前 5時44分	福島県知事、双葉町長等に対して避難指示 （半径10km圏内の住民）
	午後 6時25分	福島県知事、双葉町長等に対して避難指示 （半径20km圏内の住民）
15日	午前11時00分	東電福島第一原子力発電所の半径20km ～30km圏内の住民に対する屋内退避を 指示

◆福島県双葉郡双葉町の概要

人口6,889人（平成23年1月1日現在）、面積51.4km²、
福島県浜通り地方のほぼ中央に位置し、太平洋と阿武隈山系に囲まれた自然豊かな地域であり、美しい砂浜が広がっている。双葉海水浴場は環境省の「日本の海水浴場百選」の一つに選定されている。町内には福島第一原子力発電所5号機及び6号機が立地している。

2 双葉町民の避難経緯

3月11日の大震災発生後、原子力発電所の事故に伴い、同日、福島県双葉町及び大熊町に対して政府から避難指示が出されたことにより、双葉町では12日に約6,900人の町民のうち約2,200人が福島県川俣町の避難所6か所に緊急避難をした。このような中、15日に福島県知事が全国知事会長に避難者受入れの緊急要請を行い、この要請を同日付で全国知事会長が全都道府県知事に対して依頼した。

埼玉県では16日から「さいたまスーパーアリーナ」において、福島県などから避難された方々の受入れを行っていたが、19日には双葉町長からの申し出を受け、川俣町に避難されていた双葉町民のうち約1,800人を同アリーナに町ぐるみで受け入れた。

しかし、スーパーアリーナを一時避難施設として使用する期間が3月31日までとなっていたことから、埼玉県知事は双葉町長の意向を踏まえ、「双葉町民がまとまって地域社会のコミュニティを維持しながら避難生活を送ることができる場所」として、旧埼玉県立騎西高校を活用することとし、3月20日に埼玉県知事から加須市長に対して協力要請があった。

3 加須市双葉町支援対策本部の設置

加須市も家屋の損壊を中心に大きな被害を受けていたことから、震災後直ちに加須市災害対策本部を設置し市内の被災対策に当たっていたが、その一方で連日の報道等により東北の太平洋沿岸地域の被害の甚大さが明らかになっていった。

市内の被災対策とともに東北地方からの避難者対応も考えていく必要があるとの市長指示があり、そのような中、埼玉県から双葉町に対する支援の要請があった。

その時点では避難所移転に関する双葉町の正式な意思決定はなかったが、決定があった場合には即受け入れ体制が整えられるように、3月21日に市長を本部長、副市長、教育長、消防長、議会事務局長を副本部長とする「加須市双葉町支援対策本部」（右頁。以下「支援対策本部」という）を設置した。

この支援対策本部は広報部（各種報道対応、情報提供等）、ボランティア・物資部（ボランティア、支援物資の受付、管理等）、環境部（ごみ、上下水道の相談等）、就労・住宅支援部（避難者の就労支援、住宅支援等）、福祉部（保育、介護、生活保護等）、医療部（医療、保健衛生等）、教育部（幼稚園・小学校・中学校の就学支援等）、食糧支援部（炊き出し支援等）、現地連絡事務所（埼玉県、双葉町との連絡調整等）の9部で構成され、本部の設置に際しては本部設置の同日、スーパーアリーナに職員を派遣し、避難所がどのように開設され、どのような支援が行われているかなどの状況確認を行った。

また、加須市民の協力を得ながら最大の努力のもと、双葉町民の皆様を温かくお迎えし、安心して過ごしていただくとともに自立できる環境を確立するため、双葉町に対する支援の基本方針（右頁）を策定した。

なお、この基本方針は6項目から構成されるが、支援の考え方の中心になるのは、4項目目の方針にあり、双葉町民への支援業務は加須市民へのサービス以上でも以下でもなく、通常業務の一部として同等に対応する業務ということを全職員が共通の認識とし、支援に当たることとした。

さいたまスーパーアリーナの避難状況（平成23年3月21日撮影）



食事の配給



様々なボランティアの支援

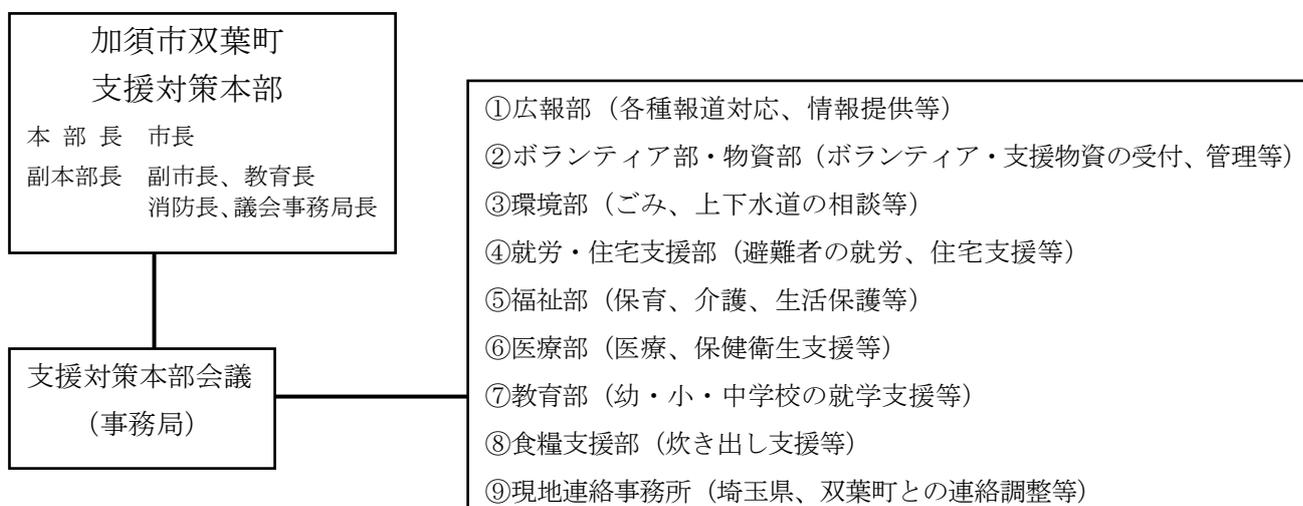


各地から届いた支援物資



井戸川双葉町長の記者会見

【図1】加須市双葉町支援対策本部の構成



福島県双葉町に対する支援の基本方針（平成23年3月21日策定）

- 1 支援の内容については、双葉町および埼玉県と協議する
- 2 市と市民全体の協力のもと、取り組む
- 3 市内に突如、新たな町が生まれた状況を想定し対応を考える
- 4 この度の支援業務は、市において最も重要である通常業務の一部とする
- 5 支援業務をより有益、即応的に行うために市の体制として加須市災害対策本部とは別に、加須市双葉町支援対策本部を設置する
- 6 市民の協力は、家族・地域の絆推進運動推進本部を活用する

4 双葉町民避難受入のための準備

3月22日に双葉町長が初めて旧騎西高校を訪問され、同所において埼玉県知事及び加須市長との会談が行われた。翌23日には埼玉県を通じて双葉町から正式に移転することについての回答があり、こうして市内に町が集団で避難するというこれまでに経験したことの無い支援の一步を踏み出すことになった。

双葉町の旧騎西高校への移転が正式に決定したことから、3月24日には現地連絡事務所を設置し、埼玉県と連携し、新たに避難所となる旧騎西高校の受け入れ準備に着手し、また翌25日には市民に対して、双葉町への支援について市広報紙を通じてお知らせとお願いを実施した。

双葉町民の避難所となる旧騎西高校は、平成19年度をもって閉校となったが、その後地域の活性化を目的にフィルムコミッション事業のロケ地として活用されおり、そのため電気や水道などのライフラインは使用できる状況にあったが、居住施設としては設備面などにおいて不十分なところもあり、埼玉県において施設の修繕や仮設トイレの設置などが行われた。

双葉町民が移転される日程が3月30日及び31日となり、準備期間が7日間という非常に限られた時間の中、居住環境や不足している物資の整備など、その時点では本当に多くの問題が山積していたが、埼玉県が施設の修繕や仮設トイレの設置、近隣社員寮を借用して洗濯機の設置をはじめ、多くの中学生や高校生、一般のボランティアの協力を得て、室内清掃や各部屋への畳の搬入、敷き詰めなどが行われたほか、各地から提供いただいた支援物資などによって次第に避難所の体制が整えられていった。

《双葉町移転の主な経緯》

平成23年3月20日	埼玉県から「旧騎西高校を双葉町の避難所として活用する旨」を加須市に協力要請
21日	加須市双葉町支援対策本部設置、第1回同対策本部会議開催 福島県双葉町に対する支援の基本方針策定
22日	双葉町長、加須市長と埼玉県が旧騎西高校視察
24日	旧騎西高校内に現地連絡事務所設置
25日	市民に対し回覧とホームページにより支援内容等を周知 双葉町民受入準備（施設修繕、清掃、畳の敷き詰め等）～29日

□受入準備の状況（平成23年3月25日～29日） ※3月28日撮影



双葉町民の避難所となった旧騎西高校



現地連絡事務所の設置



畳の敷き詰め



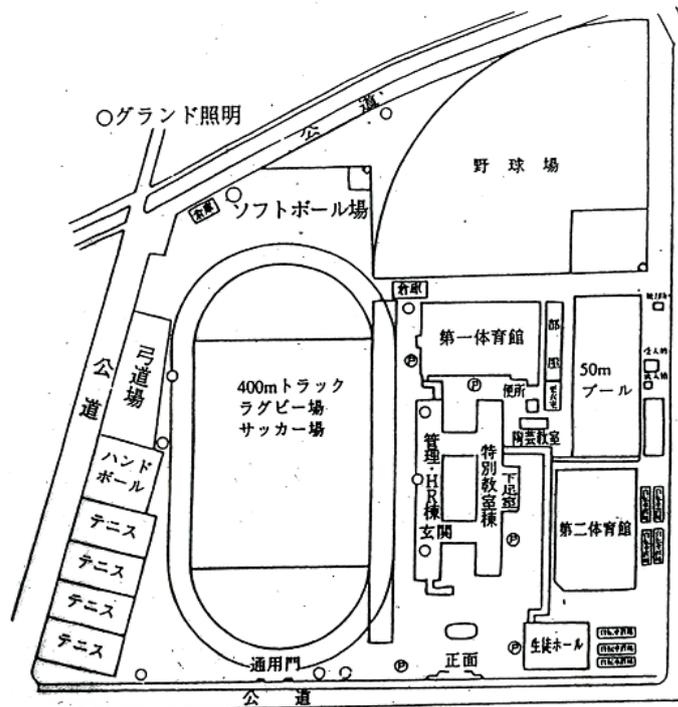
居室の清掃



支援物資の搬入



仮設トイレの設置



【図2】旧騎西高校敷地内配置図

5 双葉町民の旧騎西高校への移転

さいたまスーパーアリーナから旧騎西高校への双葉町の移転は、3月30日と31日の2日間、主にバスを使用して行われた。30日は6台のバスが2往復により約400人、31日は8台のバスが3往復により約800人、合計約1,200人の双葉町民が旧騎西高校に移られた。

この移転については、平成国際大学の学生、一般登録のボランティア、埼玉県職員、双葉町職員及び加須市職員が8班に分かれ、それぞれ協力して受入業務にあたり、協力体制づくりはボランティア・物資部が調整を行った。双葉町民にとっては、川俣町、さいたまスーパーアリーナ、旧騎西高等学校へと3度目の集団移転となった。

□双葉町民の受入（3月30日・31日） ※3月30日撮影



双葉町民を迎える児童



移転第1陣の到着



ボランティアによる荷物搬入



各フロアごとに設置されたごみ箱



各フロアごとに設置された支援物資



ボランティアによる荷物搬入

移転受入の両日は、ボランティア・物資部が中心となり、いかに多くの町民を円滑にバスから居室へと誘導し少しでも落ち着いて休んでいただけるような環境を提供できるか、そしていかに皆様を温かくお迎えするかということが受け入れの最初の課題であった。

旧騎西高校施設内には風呂がなかったことから、双葉町民の入浴問題に直面したが市の入浴施設

への送迎を実施するほか、民間の温泉等の施設からも支援を得て、入浴できる環境を整えることができた。様々な問題があったが埼玉県との連携、そして多くのボランティアの皆様の協力を得て事故も無く無事に双葉町民の皆様を受け入れることができた。

□受入組織体制（延べ人数）

	3月30日		3月31日		
	1陣バス	2陣バス	1陣バス	2陣バス	3陣バス
加須市	51人	48人	55人	48人	50人
ボランティア	130人	120人	174人	139人	135人
埼玉県	19人	19人	30人	23人	23人
双葉町	32人	28人	44人	30人	30人
合計	232人	215人	250人	240人	238人

6 避難のための支援（平成23年4月初旬～4月中旬）

4月1日から旧騎西高校での避難生活が始まったが、4月上旬から中旬にかけては、旧騎西高校において双葉町役場の機能が立ち上げ途中にあったこと、まだ皆様の避難生活が安定されていなかったこともあり、支援対策本部の各部が中心となり、ボランティアの協力などを経て支援に取り組んだ。



現地連絡事務所の状況（4月1日撮影）



支援物資（新聞）の配置（4月1日撮影）

《加須市の主な支援内容》

（1）ボランティア、支援物資の受付など

3月22日以降、市内外から多くの登録をいただき、受入準備から受入後の支援に対するボランティア活動として、延べ1,000人を超える方々に活動をいただいた。



弁当の配給（4月13日撮影）

(2) 入浴送迎などの支援

移転直後は、市の入浴施設や民間の温泉等施設への送迎を実施したほか、新学期を迎えてからは小・中学生の入浴が集中する夕方以降に市バス及び市内観光事業者による市内入浴施設への送迎を実施した。

(3) 就労支援など

ハローワークや労働基準監督署、埼玉県等と連携協力し、旧騎西高校内の双葉町雇用住宅相談室においてハローワーク行田職員による職業案内を実施したほか、就職面接会や労働相談、雇用保険失業給付手続き、職業訓練など総合的に就労支援を展開した。

(4) 保育・介護など

市内保育所への入所の支援を行うほか、市民とともに双葉町民も利用できる子育てサロンを騎西地域に開設した。また、双葉町民が介護保険制度を利用するための介護認定審査を本市の介護保険認定審査会で支援した。

(5) 医療、保健衛生など

加須医師会、加須市歯科医師会、埼玉県薬剤師会加須支部による医療支援体制を確立した。また、旧騎西高校内に保健室や感染症対策室を設置したほか、市保健師の派遣やボランティア保健師の募集・配置などに取り組んだ。

(6) 幼稚園、小・中学校への就学など

加須市教育委員会では、双葉町教育委員会、埼玉県教育委員会と協議を重ね、双葉町の子どもたちの加須市立幼稚園及び小・中学校への受入を行った。

(7) ペットへの支援

避難所でのペットの飼育実態を調査するなどし、NPO団体やボランティアとともに施設管理者である埼玉県に働きかけ、敷地内の旧弓道場において最大約30頭の犬猫などが飼育された。運営は飼い主やボランティアによる自主的な活動により実施された。

また、市内の動物病院について情報提供するとともに、避難した犬の狂犬病予防注射について市の集合注射で市登録犬と同様に実施した。



居室の状況（第一体育館2階）（4月4日撮影）



民間の温泉施設への送迎（4月2日撮影）



双葉町民の乳幼児健診（4月28日撮影）



小学校入学説明会（4月6日撮影）

7 暮らしの支援（平成23年4月中旬～9月初旬）

4月中旬以降、双葉町の役場機能が回復するとともに、十分ではないものの徐々に避難所の生活環境の整備が進む中、これまで市の支援対策本部が中心となり、多くのボランティアの協力を得て実施してきたボランティアの申出受付や炊き出し、また慰問等の申し出などの整理や支援物資の仕分け、そして清掃やごみの収集などの業務について、少しずつボランティアの手から双葉町役場と町民自身の対応へと移行が図られるようになった。

双葉町では自治会も組織され、各居室には部屋ごとに部屋長がおかれ、住民のまとめ役と行政との連絡調整の役割を担われ、町役場から出される情報は部屋長会議を通じ、町民に伝えられるようになった。このような中、避難所において発生した様々な問題の大半については、双葉町民自身の手で解決に当られるなど、避難所の状況にも変化が表れてきた。

そして様々な業務が双葉町役場と双葉町の自治組織を中心に町民による町民のための生活支援が行われるようになったことから、市の支援対策本部の組織も当初のプロジェクトチーム的な支援体制から本市の行政組織そのものによる支援体制へと移行した。

そのような中で市の支援のあり方についても、畳の敷き詰めや施設の清掃などの避難のための支援から、風呂やエアコンなどの住環境整備、医療や介護の支援、就労支援等の暮らしの支援など、さらに避難生活を日常生活に近づけるための支援の第二段階へと移ってきた。



双葉町民によるごみ収集活動（5月13日撮影）



○食事の改善

避難当初、旧騎西高校に避難されている双葉町民の食事は東京の業者から弁当（左写真参照）が届けられていた。4月途中から市から県に食事の改善の申し入れを行い、市内の業者から弁当を調達することにより、温かい弁当が提供できるようになった。

※騎西高校における食事の状況（平成24年9月から食事の有料化を実施）

病院食	400円（朝食、昼食）、450円（夕食）
一般食	350円（朝食、昼食）、400円（夕食）

8 旧騎西高校施設の施設整備の状況

双葉町民が生活を開始したことから、生活環境を充実させるべく埼玉県により、施設整備が行われ、居住空間の確保及び快適化の面では、特別教室の固定式のテーブル等を取り除き、居住空間とする改修が5月11日までに完了し、それぞれの部屋に柔道場と第1体育館2階アリーナに居住していた町民が移動した。また、6月には網戸とエアコンの設置が完了した。

さらに駐車場として利用しているグラウンドへの砂利の敷設や下水道への接続、生徒ホール2階浴室の循環式改修などの整備を順次進め、6月には校庭に仮設風呂・洗濯場棟が完成し、使用を開始した。このうち、下水道工事は、市（上下水道部）が埼玉県から委託を受けて実施した。このほかの住環境の整備については現地連絡事務所（建設部）が双葉町と調整を図り、県に要望を行った。



整備された駐車場（校庭）
（5月22日撮影）



仮設風呂の建設に着手（6月23日使用開始）
（5月22日撮影）

9 次の段階への支援（平成23年10月以降）

時間の経過とともに避難所（旧騎西高校）の状況にも変化が現れ、本市の支援内容も「避難当初の避難のための支援」から「暮らしの支援」へとシフトしてきたが、業務の大半が双葉町と双葉町民の手で行われ、また十分ではないものの避難所では最低限の施設整備がされてきた中で、さらに「次の段階への支援」へと移行しつつある。

「次の段階への支援」とは、双葉町役場の行政機能の補助的な支援であり、これまでも双葉町議会定例会等の開会に当っては騎西総合支所の議場の貸出などの支援を行ってきたが、新たな支援の具体例の一つとして選挙事務の支援が挙げられる。

双葉町では平成23年11月20日執行の福島県議会議員選挙及び双葉町議会議員選挙をはじめ、これまでに6回の選挙が執行されており、本市からの支援として双葉町選挙管理委員会に選挙人の居所等の把握及び入場券等の発送業務の支援を行った。

□選挙支援の概要

期 日	支援項目	支援内容	備 考
平成 23 年 10 月～11 月	双葉町議会議員選挙 福島県議会議員選挙	選挙人の居所等の把握 入場券等の発送業務	延べ 27 人従事/延べ 9 日
平成 24 年 6 月	双葉町農業委員会 委員選挙	入場券の発送業務	7 人従事/1 日
平成 24 年 12 月	衆議院議員選挙	入場券不在者投票請求書の発送 選挙公報の発送等	延べ 11 日/延べ 21 人従事
平成 25 年 1 月	双葉町議会議員選挙	封入作業、不在者投票事務等	延べ 18 人/延べ 9 日
平成 25 年 2 月、3 月	双葉町長選挙	封入作業、不在者投票事務等	延べ 11 人/延べ 6 日

双葉町では現在（平成 25 年 3 月 25 日）、「復興まちづくり計画」の策定に取り組まれているほか、6 月中旬を目途に福島県いわき市への双葉町役場仮庁舎移転の準備にも着手されており、そのほか少ない職員体制で被災者支援業務や行政サービスの提供などが行われている。今後ますますその事務量は増えてくるものと見込まれ、本市としてもこのような状況を踏まえ、双葉町役場の行政事務に対する支援を視野に次の段階の支援に取り組むことが急務となっている。

10 双葉町現地調査

加須市双葉町支援対策本部として、地震、津波、原子力発電所の事故という 3 つの視点から双葉町の現況を把握することにより、改めて双葉町民がおかれている厳しい現状を再認識し、今後の双葉町支援の参考とするとともに、本市における安全・安心なまちづくりに役立てるため、現地調査を実施した。

- (1) 実施日 平成 24 年 5 月 17 日（火）・22 日（火）
- (2) 調査先 福島県双葉町地内
- (3) 出席者 17 日 14 人、22 日 14 人 計 28 人
※市長、副市長ほか支援対策本部員及び事務局



道路に崩れ落ちた商店街の店舗



書棚が倒れたままの役場内の状況



地震発生時刻で止まった役場内の時計



福島第一原子力発電所の状況

1 1 現在の状況

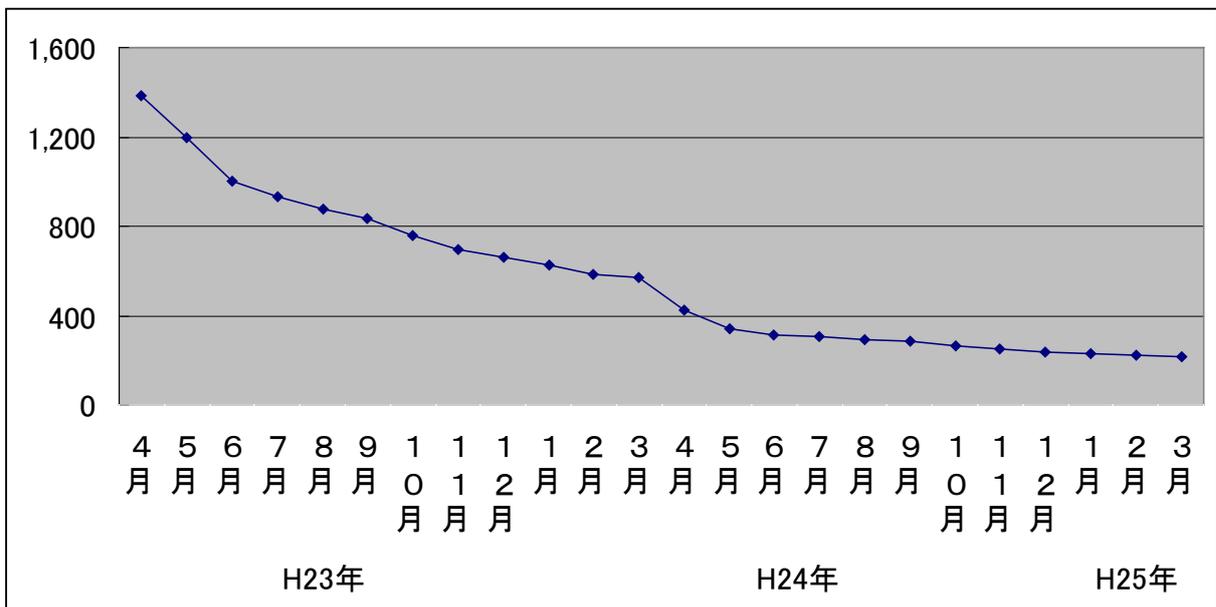
(1) 双葉町民の避難状況

- ①旧騎西高校入居者数（3月27日現在）
127人
※旧騎西高校全体 208人
（町民127人 職員、教員等81人）
- ②全国における避難状況（3月1日現在）
福島県外 3,215人
福島県内 3,727人
- ③関東近郊の避難状況（3月1日現在）
別記のとおり

○関東近郊の避難状況

	避難人数
東京都	377人
千葉県	202人
神奈川県	214人
埼玉県	1,073人
群馬県	48人
栃木県	157人
茨城県	393人
合計	2,464人

(2) 旧騎西高校避難者の推移（各年1日の状況）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23年	—	—	—	1,382	1,196	1,001	929	880	834	759	697	662
H24年	627	581	572	426	340	316	309	295	286	267	251	240
H25年	231	222	214									

資料編（取組経過）

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
3月11日	金	東日本大震災		
12	土	福島第一原発で水素爆発 避難指示発令 川俣町へ集団避難		双葉町民約7,000人の内、約2,200人が福島県川俣町の避難所6箇所に緊急避難
13	日			
14	月		いわき市からの避難者2家族9名	
15	火		いわき市からの避難者3家族10名	福島県知事が全国知事会に避難者受け入れの緊急要請 全国知事会長が全国都道府県知事に依頼
16	水		加須市が旧騎西高校を避難所として活用することを申し入れる。(県教育局)	さいたまスーパーアリーナを避難所開設(福島県等受入れ) → 市長は県外避難者が増えることを想定
17	木			
18	金			
19	土	双葉町民さいたまスーパーアリーナへ避難 到着		双葉町長の申し出を受け、川俣町に避難されていた双葉町民のうち、約1,800人をスーパーアリーナに受け入れ。
20	日		第15回加須市災害対策本部会議 13:00 本、会議において双葉町避難者支援について市災害対策本部とは別に組織し支援していくこととなった。	○埼玉県は午後1時から緊急部局長会議を開催 ・双葉町の避難所対応について 結果 旧騎西高校を双葉町の避難所として活用することとなった。 (県福祉政策課) ○県福祉部長から大橋市長に県が旧騎西高校を双葉町の避難所として活用することとなった旨の報告と加須市に協力の要請があった。(午後3時頃) ○県は上記のことについて午後8時に記者発表した。
21	月		さいたまスーパーアリーナ避難所市職員視察 9:00 市長旧騎西高校視察 第1回加須市双葉町支援対策本部会議16:00	○県、市 ○受け入れの基本的な考え方(案)
22	火		市長、正副議長に説明 10:15 県知事・市長・町長旧騎西高校視察 14:00 上田知事、大橋市長、井戸川町長会談	○災害対策、支援対策についての説明 ○県福祉部長、大橋市長、井戸川町長 事前準備三者の役割分担について、市長が提示説明
23	水		民間企業から避難所として社員寮の無償提供の申入 県と市との事前協議 13:30～14:30 県、市、双葉町三者会議 14:30～16:00 県と市との事前協議 16:00～18:00 第2回加須市双葉町支援対策本部会議16:00	○畳の敷き詰め等受入準備後、4月22日から使用開始 ○プリランテ武蔵野受入
24	木	現地連絡事務所の設置	第3回加須市双葉町支援対策本部会議 17:00	
25	金	市民へ広報紙(回覧)	第4回加須市双葉町支援対策本部会議 9:00 第5回加須市双葉町支援対策本部会議 17:00	
26	土			
27	日		第6回加須市双葉町支援対策本部会議 18:00	
28	月		第7回加須市双葉町支援対策本部会議 17:00	
29	火		第8回加須市双葉町支援対策本部会議 移転打合せ3者 15:00 加須市議会代表者会議(13:00～)	双葉町民の受入に伴い、備品の搬入や各種施設に係る案内看板、表示物の作成と貼布を実施(28日、29日) 東北地方太平洋沖地震対策について(双葉町民の旧県立騎西高校受入れについて)
30	水	旧騎西高校への移転 6台 2往復、400名		全国市長会では、被災市町村からの673名の市職員の派遣要請を受けて全国の自治体に対し、「被災市町村に対する人的支援のための職員派遣」を依頼
31	木	旧騎西高校への移転 8台 3往復 800名		
4月1日	金	移転して3日目	第9回加須市双葉町支援対策本部会議	元消防職員2人当分の間交代で日直する 8:30 から 15:30 日直1名、事務局1名、宿直1名
2	土			
3	日			
4	月	リステル猪苗代 集団避難所	第10回加須市双葉町支援対策本部会議	
5	火		第11回加須市双葉町支援対策本部会議	
6	水		第12回加須市双葉町支援対策本部会議	
7	木	平岡総務副大臣視察	第13回加須市双葉町支援対策本部会議	職員の宿直最後
8	金	天皇皇后両陛下下行幸啓		市長随行
9	土			日直勤務 午前8時30分～午後8時まで 本日から

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
1 0	日	埼玉県議会議員選挙		
1 1	月		加須市議会・双葉町議会交流会 (11:45 支所) 第 1 4 回加須市双葉町支援対策本部会議 17:00	
1 2	火			
1 3	水			
1 4	木		第 1 5 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:15	
1 5	金			
1 6	土		部長副部長会議 10:00	
1 7	日			
1 8	月	笠浩史文部科学政務官視察		
1 9	火	松下忠洋経済産業副大臣		
2 0	水		第 1 6 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	プロジェクトチーム的な支援体制から行政組織そのものによる支援体制への移行
2 1	木			
2 2	金	山口市職員派遣 ～6月17日		一グループ5名×8チーム体制 5月13日からは保健師1名増員し6名体制
2 3	土			
2 4	日	雲南市職員派遣 ～6月5日 加須市議会議員選挙		一グループ3名×6チーム体制
2 5	月			
2 6	火		第 1 7 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
2 7	水			
2 8	木	藤祭り開園式		
2 9	金		震災復興シンポジウム(騎西コミセン)	
3 0	土	東京都特別区長会職員派遣		
5月1日	日	34日目		
2	月		第 1 8 回加須市双葉町支援対策本部会議 15:00	仮設風呂(男女各 20 人)洗濯棟整備工事着工 6/30 工期
3	火	第 2 回加須市民平和祭		
4	水	菅総理大臣訪問 14:30～19:30		
5	木			
6	金			民間企業所有地 (5,200 m ²) を借用し、駐車場工事完了
7	土			駐車場として使用開始 186 台
8	日			
9	月		第 1 9 回加須市双葉町支援対策本部会議 15:00	
10	火			支援対策本部日直勤務 19:00 から 17:15 に変更
11	水			
12	木			
13	金	フランスTV記者来市		
14	土			
1 5	日			
1 6	月		第 2 0 回加須市双葉町支援対策本部会議 15:00	
1 7	火			
1 8	水		双葉町長周辺自治会長あいさつ回り	
1 9	木		双葉町長加須市自治協力団体加須支部総会 あいさつ 13:30	
2 0	金		双葉町長加須市自治協力団体騎西支部総会 あいさつ 14:30	下水道切り替え工事完了、公共下水道供用開始
2 1	土		双葉町長加須市自治協力団体大利根支部総会 あいさつ 16:30	
2 2	日			
2 3	月		第 2 1 回加須市双葉町支援対策本部会議 15:00	
2 4	火			グラウンドに駐車場整備 使用開始 316 台
2 5	水	加須市議会臨時会		特別教室への移動開始

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
26	木	町民初の一時帰宅	双葉町長市自治協力団体北川辺支部総会あ いさつ 13:30	
27	金			
28	土			
29	日			
30	月		第22回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	4月1日～5月31日 日直1名、事務局1名 日直者は4月1日～5月9日 8:30～19:00
31	火			5月10日から 8:30～17:15
6月1日	水	65	市報（双葉町支援臨時号）発行（全戸配布）	双葉町の皆さんの状況や加須市の支援内容のお知らせ
2	木			日直2名体制
3	金			
4	土			
5	日			
6	月		第23回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
7	火			
8	水			網戸設置完了
9	木			
10	金	ボーイング社副社長慰問		
11	土			
12	日			
13	月		第24回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
14	火			
15	水			
16	木			
17	金	加須市議会第2回定例会開会		
18	土			
19	日			
20	月		第25回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	仮設風呂完成（着工 5/2）
21	火			
22	水			
23	木			仮設風呂使用開始
24	金			
25	土			
26	日			
27	月			
28	火	双葉町議会定例会（騎西総 合支所3階）	第26回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	エアコン設置工事完了(着工 5/24)
29	水	↑ 一般質問		
30	木			
7月1日	金	95		支援対策本部員着用帽子等引き上げ（旧騎西高校から）
2	土			
3	日			
4	月	閉会	第27回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月		第28回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
12	火			
13	水	衆議院青少年問題に関する特別委員会視察		
14	木			
15	金			
16	土			日直体制 市=二人から一人
17	日			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
1 8	月			日直体制 県=二人から一人 三者ミーティング週3回 月水金
1 9	火		第29回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
2 0	水			
2 1	木			
2 2	金			
2 3	土			
2 4	日			
2 5	月		第30回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
2 6	火			
2 7	水			
2 8	木			
2 9	金			
3 0	土			
3 1	日			
8月1日	月	1 2 6	第31回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	双葉町井上副町長花咲徳栄高校野球部甲子園出場壮行会に出席（12:40 庁舎）
2	火			飲料用自動販売機3台（内2台災害時対応）設置
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月		第32回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
9	火			
10	水			
11	木			
12	金			
13	土			
14	日	双葉盆踊り		
1 5	月			
1 6	火			
1 7	水			
1 8	木			
1 9	金			
2 0	土			
2 1	日			
2 2	月		第33回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
2 3	火			
2 4	水			
2 5	木			
2 6	金			
2 7	土			
2 8	日			
2 9	月		第34回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	仮設風呂渡り廊下風雨防止用壁の設置
3 0	火			部屋長会議、三者会議 月・水・金⇒火・金
3 1	水			
9月1日	木	157 加須市議会第3回定例会開会		役場開庁日・時間 月～土 8:30～17:15
2	金			
3	土			
4	日			
5	月		第35回加須市双葉町支援対策本部会議 13:00	支援体制の見直し 介護食事調理開始 双葉調理ボランティア
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
10	土			
11	日			
12	月		第36回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
13	火			
14	水			
15	木			
16	金			
17	土			
18	日			
19	月			
20	火		第37回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
21	水			
22	木			
23	金			
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金	リステル猪苗代避難所閉鎖	双葉町との会議	
10月1日	土	187		
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火			
12	水			
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月		第38回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土			
23	日	平野復興大臣 10:30 来町		角田副市長、野本対応
24	月			
25	火		加須市職員派遣(3名)	不在者投票請求書発送事務 連続3日間
26	水			
27	木		県・双葉町・加須市事務連絡会議	午前9時 冬対策について(双葉町からの要望書を元に)
28	金	郡山市に町役場福島支所を開設	↓	
29	土			
30	日			
31	月		第39回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
11月1日	火	218		
2	水		加須市職員派遣(3名)	選管事務(入場券発送事務)

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月	双葉町臨時議会(9:00~)		一般会計補正予算他
8	火			
9	水			
10	木	双葉町議会議員選挙告示		
11	金		加須市職員派遣(3名)	選管事務(選挙公報発送)
12	土		↓	
13	日			
14	月		第40回加須市双葉町支援対策本部会議 16:00	
15	火			洗濯物干し場の防風・防塵対策として県が防塵ネットの施工
16	水			
17	木			
18	金			
19	土			
20	日	双葉町議会議員選挙		
21	月			
22	火			
23	水			元市職員双葉町臨時雇用に従事
24	木			
25	金	加須市議会第4回定例会 開会		
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			
30	水	双葉町臨時議会		
12月1日	木	248		
2	金			
3	土			
4	日			
5	月		第41回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土			
11	日		↓	
12	月	加須市議会第4回定例会 閉会		
13	火		県協議 年末年始の日直について協議	
14	水			
15	木			
16	金	野田佳彦首相が第一原発 の事故収束を宣言	双葉町 年末年始の日直について協議	
17	土			
18	日			
19	月	双葉町定例議会	第42回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
20	火	↓		
21	水			
22	木			
23	金			
24	土			
25	日	町の原発事故被害救済弁		

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
		護団が結成		
26	月			
27	火			
28	水		↑	配膳ボランティア本日で終了
29	木			町民による配膳を開始
30	金			
31	土		部長職による日直	
1月1日	日	279		
2	月			
3	火			
4	水		第43回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30 市報（双葉町支援臨時号）発行（全戸配布）	双葉町の皆さんの状況や加須市の支援内容のお知らせ
5	木			
6	金			
7	土			
8	日			
9	月			
10	火			
11	水			
12	木			自立に向けた取組み 埼玉コープ炊出しに町民も入る。第42回
13	金			
14	土			
15	日			
16	月		双葉町・加須市打ち合わせ会議	現状と課題について
17	火			
18	水		第44回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
19	木			
20	金			市長：キサイフーズ株式会社訪問 避難所のお礼等
21	土			
22	日			
23	月			
24	火		三者会議 双葉町の課題、日直について	
25	水			
26	木			
27	金			
28	土			
29	日			
30	月	国会事故調査委員会開催 (市民プラザ)		
31	火		第45回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
2月1日	水	310 双葉町臨時議会		日直体制の変更 平日 加須市
2	木			休日・祝日 埼玉県
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月		第46回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
14	火		三者会議 14:00	
15	水			
16	木			
17	金	細野復興大臣来町		

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
18	土			
19	日			
20	月			
21	火			
22	水	平野文部科学大臣来町 騎西小中		
23	木			
24	金			
25	土			
26	日			
27	月			
28	火			
29	水	和解仲介を集団申し立て		町民 47 人が東京電力に総額 4 億 4 千万円の賠償を求め国の原子力損害賠償紛争解決センターに和解仲介を集団申し立て
3月1日	木	339	第 47 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
2	金			
3	土			
4	日		いわき市で町の合同慰霊式	
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土		国が双葉、大熊、楡葉 3 町に中間貯蔵施設	の建設要請
11	日		政府一周年追悼式	
12	月	双葉町定例議会		
13	火			
14	水			
15	木		第 48 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
16	金			
17	土			
18	日			
19	月	町議会決議案可決		役場機能の福島県内移転を求める決議
20	火			
21	水			
22	木			
23	金			
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			
31	土			
4月1日	日	370		
2	月		第 49 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土			
8	日			
9	月			
10	火			
11	水			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
1 2	木			
1 3	金		双葉町正副議長来庁 10:00	鎌田議長、栗原副議長対応
1 4	土			
1 5	日			
1 6	月		第 50 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
1 7	火			
1 8	水			
1 9	木			
2 0	金			
2 1	土			
2 2	日			
2 3	月			
2 4	火			
2 5	水			
2 6	木			建設技術研究所(内閣府委託)双葉町支援ヒヤ 13:00(野本、野崎)
2 7	金			
2 8	土			
2 9	日			
3 0	月			
5 月 1 日	火	400	第 5 1 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水			
1 0	木			
1 1	金		県・双葉・市三者会議 9:30	
1 2	土			
1 3	日			
1 4	月		第 5 2 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
1 5	火			
1 6	水			
1 7	木		双葉町現況調査 (双葉町、東京電力福島第一原子力発電所)	大橋市長以下 13 名、井戸川町長
1 8	金			
1 9	土			
2 0	日			
2 1	月			
2 2	火		双葉町現況調査 (双葉町、東京電力福島第一原子力発電所)	角田副市長以下 13 名、井上副町長
2 3	水			
2 4	木			
2 5	金			
2 6	土			
2 7	日			
2 8	月			
2 9	火		第 5 3 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
3 0	水			
3 1	木			
6 月 1 日	金	431		
2	土			
3	日			
4	月			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金	加須市議会第2回定例会		
16	土			
17	日			
18	月			
19	火	双葉町定例議会		
20	水	役場機能再移転先についての特 別委員会報告 ～いわき市を町側に要請	～	2, 8 2 3 世帯中 1, 4 3 2 世帯回答 いわき市 7 7 8 世帯 (54.3%) 郡山市 3 3 2 世帯 (23.2%) 井戸川町長：重く受け止めるというに尽きる。
21	木	町長不信任案の上げ 否決		出席議員の 7 人中 5 人同意 否決。 三分の二が必要
22	金			
23	土			
24	日			
25	月			
26	火		第 5 4 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
7月1日	日	461		
2	月	加須市議会第2回定例会 閉会		
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土	騎西高校避難所バーベ キュー親睦会		
8	日			
9	月		第 5 5 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
10	火			
11	水			
12	木			
13	金			
14	土			
15	日			
16	月			
17	火			
18	水			
19	木			
20	金			
21	土			
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
26	木			
27	金			
28	土			
29	日			
30	月		第56回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
31	火			
8月1日	水	492		
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土	双葉町盆踊り大会(18:00 旧騎西高校)		
19	日	「7000人の復興会議」 始まる福島市		
20	月			
21	火		第57回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
22	水			
23	木			
24	金			
25	土			
26	日			
27	月			
28	火			
29	水	災害救助法に基づく応援 要請の一部終了について (福島県避難者支援課長か ら埼玉県消防防災課長あ て通知)		(終了する救助の種類) 炊出しその他による食品の給与及び飲料水の供給の内、炊出しその他 による食品の給与 終了年月日 平成24年8月31日
30	木			日本災害情報学会双葉支援ヒヤリング 14:00~17:00
31	金			利根上所長 須見徹太郎ほか5名 (角田副市長、野本、野崎)
9月1日	土	523		食事の有料化始まる。 県の日直なくなる、平日加須市はそのまま
2	日			
3	月		加須市議会 第3回 定例会 (~10/3)	
4	火			
5	水			
6	木			
7	金		三者会議(県・双葉・加須市)	食事の有料化に伴う自炊について 部屋割りの再編成4階5階を下へ 衆議院総選挙の場合の選挙事務支援 次回会議 11月13日
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	震災から一年半		

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
1 2	水			
1 3	木			
1 4	金			
1 5	土			
1 6	日			
1 7	月			
1 8	火	双葉町議会		
1 9	水	一般質問		
2 0	木	委員会		
2 1	金	委員会		
2 2	土			
2 3	日			
2 4	月	議案審議		
2 5	火	議案審議 ↓	(町長不信任案の上程 否決)	出席議員の 8 人中 4 人同意 否決。 三分の二が必要(6 人)
2 6	水			
2 7	木			
2 8	金			
2 9	土			
3 0	日			
10 月 1 日	月	553		
2	火			いわき市市内に双葉町仮庁舎建設を了承(記事)
3	水			
4	木			
5	金		第 58 回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
6	土			
7	日			
8	月			
9	火			
10	水			
11	木	震災から 1 年 7 ヶ月		
12	金			
13	土			
14	日			
15	月			
16	火			
17	水			
18	木			
19	金			
20	土			
21	日			
22	月			
23	火			
24	水			
25	木			
26	金			
27	土			
28	日			
29	月			
30	火			
31	水			
11 月 1 日	木	584		
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
7	水			
8	木			
9	金			彩の国いきがい大学にて市の支援の取組み、双葉町の現状等講演
10	土	田中真紀子文部科学大臣 騎西小学校訪問		
11	日	震災から1年8ヶ月		
12	月			
13	火		双葉支援三者会議(県・双葉・加須市) 第59回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
14	水			
15	木			
16	金			日本学術振興会震災学術調査 13:30~1500 庁舎
17	土			早稲田大学現代政治経済研究所河合晃一他 8名
18	日			
19	月			
20	火			
21	水			
22	木			
23	金			
24	土			
25	日			
26	月			
27	火	加須市議会第4回定例会開 会		
28	水			
29	木			
30	金			
12月1日	土	614		
2	日			
3	月			
4	火	衆議院選挙公示		
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	震災から1年9ヶ月		
12	水	加須市議会第4回定例会 閉会	↓	
13	木			
14	金			
15	土			
16	日	衆議院選挙投票・開票		
17	月			
18	火	↑ 双葉町定例議会		
19	水	一般質問		
20	木	採決	町長不信任決議 8/8 議員不信任案可決	
21	金	↓		
22	土	平野復興大臣 旧騎西 高校へ		
23	日	井戸川町長辞意表明		
24	月			
25	火		第60回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
26	水			
27	木			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
28	金	御用納め		
29	土			
30	日			
31	月			
1月1日	火	645		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月	井戸川町長退任式		
8	火			
9	水			
10	木			
11	金			
12	土			
13	日			
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金			
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木	町議員選挙 告示		
25	金		井戸川前町長 来庁	市へ退任あいさつ
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			
2月1日	金	676		
2	土			
3	日	町議会議員選挙		
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月			
12	火			
13	水	双葉町臨時議会		議長 佐々木 副議長 岩本
14	木			・ 避難指示区域見直し案（再編案）に合意 避難指示解除準備区域、帰還困難区域
15	金			
16	土			
17	日			
18	月		双葉町正副議長来庁（新任挨拶）	
19	火			
20	水			

双葉町支援対策本部 取組状況経過

期 日	曜	主な出来事	支援会議他	内 容
		加須市議会第1回定例会開会		
21	木			
22	金			
23	土			
24	日			
25	月			
26	火			
27	水		第61回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
28	木	町長選挙告示		
3月1日	金	704		
2	土			
3	日			
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日	町長選挙		
11	月		伊澤新町長来庁 正副議長、市長面会	
12	火			
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月			
19	火			
20	水			
21	木	双葉町議会開会		
22	金			
23	土			
24	日			
25	月			
26	火			
27	水	双葉町議会閉会		
28	木		第62回加須市双葉町支援対策本部会議 16:30	
29	金			
30	土			
31	日			
4月1日	月	735	本部会議を「加須市双葉町支援会議」へ移行	

「東日本大震災 双葉町への支援の記録」

編集・発行 加須市双葉町支援対策本部
(加須市役所内)
加須市下三俣290番地
平成25年3月31日